



JBC news

since 1970

【毎月1回10日発行・1部20円】

JBCニュース
第590号 2021年7月10日
昭和50年5月19日第三種郵便物認可

発行所
公益財団法人 全日本ボウリング協会
東京都新宿区霞ヶ丘町4-2
Japan Sport Olympic Square 511号室
03 (6804) 5605
<http://www.jbc-bowling.or.jp/>

コロナ禍でもアグレッシブ

毎年6月の恒例として、多くのボウラーが楽しみにしている2つの全国大会。オールジャパンレディストーナメントは昨年度の中止から2年越しに復活を遂げました。全日本シニア選手権は1月の延期開催から「いつもの時期」に戻りました。参加を望むボウラーの存在があってこそ、大会は実現します。

コロナを正しく恐れて、感染予防は十分に、行動は積極的に。モチベーションを保ち続けて、困難を乗り越えていきましょう。

2~5面 第54回全日本シニア選手権大会
6面 第57回東日本・西日本選手権大会
7~8面 第33回オールジャパンレディス
トーナメント、INFORMATION

JOCジュニアオリンピックカップ

第45回 全日本高校ボウリング選手権大会

2021/8/16月▶18水

主催 (公財)全日本ボウリング協会
後援 スポーツ庁 (公財)日本スポーツ協会 (公財)日本オリンピック委員会
全国高等学校体育連盟ボウリング専門部加盟連合会
協力 日本ボウリング機構(JBO)
主管 神奈川県ボウリング連盟



川崎グランドボウル

〒210-0012 神奈川県川崎市川崎区宮前町11-14
TEL 044-244-2281 FAX 044-244-2283
<http://www.grandbowl.jp/kawasaki/>

文部科学大臣杯

第45回 全日本中学ボウリング選手権大会

開催月日 2021年 7月 21日(水) ▶ 23日(金祝)

会場 キヨーイチボウル宇治 京都府宇治市小倉町神楽田 55-1
TEL0774-22-5524

主催：公益財団法人 全日本ボウリング協会
後援：スポーツ庁 公益財団法人 日本スポーツ協会 公益財団法人 日本オリンピック委員会 京都府 京都府教育委員会 公益財団法人 京都府スポーツ協会 京都新聞 宇治市 宇治市教育委員会 一般財団法人 宇治市スポーツ協会 公益社団法人 宇治市観光協会
協賛：株式会社 アメリカンボウリングサービス 株式会社 ハイ・スポーツ社 株式会社 サンブリッジ 株式会社 ファイルドリラックス
協力：日本ボウリング機構(JBO) 株式会社 松原興産 キヨーイチボウル宇治
主管：一般社団法人 京都府ボウリング連盟



Congratulations!

第54回 全日本シニア選手権大会



優勝の三重A



優勝の三重A



優勝の山梨A



優勝の京都A



準優勝の群馬B



準優勝の群馬A



準優勝の大阪A



準優勝の三重A



第3位の神奈川C



第3位の岡山A



第3位の京都D



第3位の愛知A



第4位の埼玉A



第4位の栃木A



第4位の熊本A



第4位の愛知C



第5位の神奈川A



第5位の京都A



第5位の三重A



第5位の愛知B



第6位の千葉A



第6位の愛知A



第6位の千葉A



第6位の山梨A



男子ハイシニア部門・HSの中田明(福島県) 男子ハイシニア部門・HGの米島和弘(東京都) 女子ハイシニア部門・HSの伊東千枝子(栃木県) 女子ハイシニア部門・HGの中上佐代子(兵庫県) 男子シニア部門・HSの吉本隆夫(熊本県) 男子シニア部門・HGの瀬野和博(神奈川県) 女子シニア部門・HGの山崎多鶴(京都府)

女子シニア部門 個人戦



優勝の山崎多鶴 (京都府)



準優勝の宮倉祐子 (島根県)



第3位の鈴木のり子 (愛知県)



第4位の吉田由美子 (埼玉県)



第5位の松野琴美 (東京都)



第6位の林田尚恵 (島根県)

男子シニア部門 個人戦



優勝の梅田久徳 (三重県)



準優勝の沖村孝 (山梨県)



第3位の服部良成 (長崎県)



第4位の道林政広 (兵庫県)



第5位の荒井正 (埼玉県)



第6位の緑川久美 (神奈川県)

女子ハイシニア部門 個人戦



優勝の中川みち子 (滋賀県)



準優勝の中上佐代子 (兵庫県)



第3位の伊東千枝子 (栃木県)



第4位の湯本友子 (栃木県)



第5位の大井弘美 (静岡県)



第6位の澤田順子 (宮城県)

男子ハイシニア部門 個人戦



優勝の菊川隆行 (長崎県)



準優勝の佐藤正 (静岡県)



第3位の中田明 (福島県)



第4位の岩井親孝 (富山県)



第5位の吉永哲哉 (東京都)



第6位の竹内隆司 (兵庫県)

第54回全日本シニアボウリング選手権大会 成績表

参加：男子シニア部門 158名、男子ハイシニア部門 114名、女子シニア部門 61名、女子ハイシニア部門 44名、マスターズシニア部門 男子23名、女子6名 合計 406名

2021年6月18日(金)～20日(日) 愛知・稲沢グランドボウル

Table with 4 columns: Men's Senior (50-64), Men's High Senior (65-74), Women's Senior (50-64), Women's High Senior (65-74). Rows include 2-person team and individual results for various divisions.

Table with 2 columns: Men's Master's Senior (75+), Women's Master's Senior (75+). Rows include individual results for various divisions.

33rd ALL JAPAN LADIES BOWLING TOURNAMENT



シニアレディースの部

「シニア」50歳以上の定義をベースに、今大会から2部制へリニューアル。世界シニアメダリストの吉田由美子(埼玉)が予選1回戦から7-1をマークして抜けた。2回戦では3度の優勝経験を持つ吉川朋子(三重)が5-2のビッグシリーズ。吉田は1ピンまで迫られたが、3回戦の6-8で再びリードを広げた。2位

には澤田英子(三重)が浮上、吉田とは7ピン差がついていた。

準決勝では、これまで常に3位をキープしてきた伊東千枝子(栃木)が6-5をマーク。吉田は1ピン差で辛くもトップシード獲得となり、伊東は2位で通過を決めた。そして3位にはこのシリーズも6-2とした澤田が入った。

伊東VS澤田の3位決定戦。1マーク差で迫る伊東は8フレーム目にストライク。逆転につなげたいところだったが、9・10フレーム目で連続オープン。後半堅実に9本カウントとスペアをつないだ澤田が勝利した。勢いに乗った澤田は、優勝決定戦でターキーをマークして吉田に先制。スペアで我慢が続いた吉田は8フレーム目についてストライクを決めたが、この時すでに3マーク差をつけられていた。イージーミスなく投げ切った澤田が逃げ切り、初優勝を遂げた。



開会式であいさつする北川薫協会会長



閉会式であいさつする高橋尚代プロジェクト委員長

一般レディースの部

予選は1回戦から高シニア層出。高校2年生の戸塚知菜(愛知)が7-3をマークしてトップに立った。中学3年生の砂川舞佳(沖縄)は3ゲーム目に2-8、今年から設けられたハンディキャップ(中学生以下に1ゲーム10ピン)により300を超えて見せた。

2回戦でも中学3年生の我孫子美奈(宮城)が2位に浮上し、3回戦ではまたまた中学2年生の石井ころ(埼玉)が2位に。戸塚は一貫して首位をキープして準決勝を迎えた。

このタイミングで動きを見せたのが、優勝経験者の入江菜々美(三重)。6-6と打ち上げて一気にトップを奪った。そして前回大会は6位だった岩元美咲希(学生連合)も6-3-1という位に。戸塚はスコアを大きく落としたが、予選のリードを活かして3位に留まった。

現在こそ違う連盟に所属する上位3選手だが、全員が愛知県出身。3位決定戦では先輩格の岩元がスタートからストライク4連発で戸塚を圧倒、2-3-6対1-9-1で勝利した。

優勝の入江菜々美(三重)

準優勝の近藤菜帆(愛知)

第3位の戸塚知菜(愛知)

第5位の石井ころ(埼玉)

第4位の石井ころ(埼玉)

第6位の佐藤悠里(神奈川)

HGの山本直美(富山)

HGの砂川舞佳(沖縄)

ベストドレッサー

個性際立つ3選手を表彰

ユニフォームの美を競う恒例のベストドレッサーは、予選での着用ユニフォームを対象に3名が選出された。

▽佐野睦美選手(長野)

白とネイビーにフラッシュイエローを効かせたシャツと、斜めにカットされたスカートの裾が躍動感を演出。カッコいいと注目の的に。



▽草名恵美子選手(滋賀)

鮮やかなエメラルドグリーンのシャツは、よく見るとハート柄。シルエットのきれいな白いスカートの組み合わせが爽やかな印象をUP。



▽酒井愛選手

ジュニア選手ならではのかわいらしさが全開。大胆にフリルを重ねたスカートと、お父さんお手製のネーム入りシャツの後姿が映える。評判で、前回大会に続いての入賞となった。



3選手には記念の刻印入りグラスが贈呈された。

上位選手に豪華副賞を贈呈

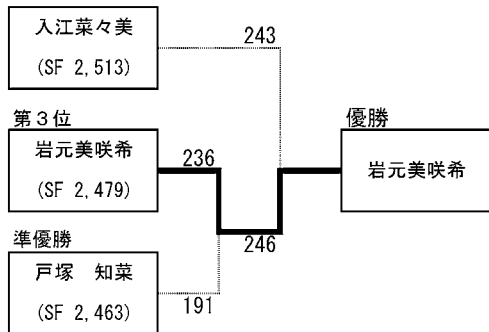
今大会の優勝者には、(株)サンブリッジよりボウリングボールが副賞として贈呈された。またミーフコーポレーションより、優勝から第3位の選手にオリジナルボウリングウェアが、参加選手全員に布マスクが贈呈された。

第33回オールジャパンレディースボウリングトーナメント 成績表

参加: 100名

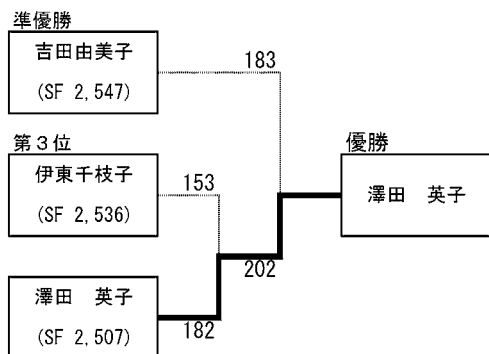
2021年6月4日(金)~6日(日) 富山・富山地铁ゴールデンボウル

《一般レディースの部》



- 優勝 岩元美咲希(学生連合)
準優勝 入江菜々美(三重)
第3位 戸塚知菜(愛知)
第4位 石井ころ(埼玉) 2,448
第5位 近藤菜帆(愛知) 2,448
第6位 佐藤悠里(神奈川) 2,437
ハイゲーム 砂川舞佳(沖縄) 298

《シニアレディースの部》



- 優勝 澤田英子(三重)
準優勝 吉田由美子(埼玉)
第3位 伊東千枝子(栃木)
第4位 吉川朋子(三重) 2,391
第5位 山本直美(富山) 2,355
第6位 池野康子(兵庫) 2,353
ハイゲーム 山本直美(富山) 258

五箇山集落&チューリップ鑑賞

オプションツアー

女性ボウラーの親睦を深める目的のオプションツアーを今大会も実施し、26名が参加した。合掌づくりの建物が並ぶ世界遺産・五箇山相倉集落と、一年中チューリップを鑑賞できるチューリップ四



⑤チューリップ四季彩館で記念撮影 ⑥雨の中、合掌づくりの村を散策

33rd ALL JAPAN LADIES BOWLING TOURNAMENT

新クイーン誕生

澤田英子

岩元美咲希



第33回オールジャパンレディーストーナメントが6月4日(金)から6日(日)にかけて、富山・富山県立総合体育館(公認No.118-009)で開催された。今回から2部門制にリニューアルし、一般レディースの部では岩元美咲希(学連)が、シニアレディースの部では澤田英子(三重)が、それぞれ日本代表選手との優勝決定戦に勝利して初制覇を遂げた。

Table with player details for Misaki Iwamoto and Eiko Sawada, including age, affiliation, and tournament info.



三重とこわか国体 PRRポスターが完成

三重県を舞台に、2年ぶりの開催を10月に控える国民体育大会。ボウリング競技のPRポスターが完成しました。モデルを務めたのは、日本代表としても実績を誇る堀田ひかる、入江菜々美、谷原美来の3選手です。今春の全日本選手権では女子団体総合優勝。国体でも活躍が期待される三重県メン

バーが、全国から予選を勝ち抜いたライバルの到来を待ち望んでいます。7月には全国9地区でプロック大会も開かれ、国体出場権争いは佳境に。各都道府県代表選手皆さんの健闘をお祈りします。三重とこわか国体ボウリング競技は、9月30日(日)から10月4日(月)にかけて、三重県津市・津グランドボウル(公認No.123・048)で開催されます。

Table showing 2021 annual registration statistics for various bowling leagues across different regions.

オールジャパンレディーストーナメントは女性のためのボウリング大会。今回から一般レディースの部(満49歳以下)、シニアレディースの部(満50歳以上)の2部門設定に変更し、個人戦で優勝を争った。



部門変更に伴い、一般の部では中学生以下の選手に1ゲーム10ピンのハンディキャップを付与し、シニア選手の参加を奨励。シニアの部は60歳以上の選手に、5歳ごとハンディキャップが増えるハンディキャップが設定された。各部門予選9ゲームを行い一般16名、シニア24名がセミファイナルに進出。さらに3ゲームを行って、合計12ゲームの総スコアにより、上位3名がファイナルマッチに進出する。ファイナルはステップラダー方式で、1位通過の選手は優勝決定戦へシードされる。2位選手と3位選手による3位決定戦(1ゲームマッチ)の勝者が、1位選手と優勝決定戦で対決、優勝者を決定する。

2021年度定時評議員会が6月10日(木)に開催されました。昨年度の評議員改選後、今回が最初の評議員会のため、はじめに評議員会議長の選出を行い、伊藤寛評議員が議長に選任されました。2020年度の事業報告案・収支決算報告案については異議なく承認されました。また、世界ボウリング連盟が国際ボウリング連盟(IFBF)に名称変更したことに伴う定款の変更も決議の結果承認されました。

今回は感染症対策としてオンラインを併用して開催。冒頭には三重とこわか国体の津市実行委員会にも回線をつなぎ、三重国体の準備状況を説明した。成功に向けた協力要請を受けました。

Event Calendar for July and August, listing various bowling events and tournaments.

Advertisement for Sports Club (スポーツくじ) featuring Toto and Big logos, with text about supporting sports in Japan.

Advertisement for the 11th All-Japan Elementary School Bowling Competition, including dates, organizers, and sponsors.